



## 試験区分：水産

農林水産部 水産振興課  
水産加工・流通担当（兼）水産業成長産業化担当

技師

鈴木 拓海

### ある1日のスケジュール

8:30	業務開始、メールや新聞のチェック
9:00	Facebookの原稿作成等
11:00	イベント開催に向けた課内打合せ
13:00	関係者とのイベント打合せのため出張
16:00	報告書の作成
17:15	業務終了

### 入庁後の経歴

令和2年度	入庁 水産研究所 海洋資源調査部
令和5年度	農林水産部水産振興課 水産加工・流通担当（兼）水産業成長産業化担当



Q

現在の担当業務を教えてください。

県産水産物のPRを担当しており、「魚まつり」などのイベントを企画し、消費拡大に向けた情報を発信しています。イベントに参加した方から楽しかった、美味しかったという声をいただくことがとてもうれしいです。このほかにも山形サーモン「ニジサクラ」のPRや市町村への補助金交付なども行っています。

Q

これまでの業務で印象に残っていることは。

以前の職場で調査結果を漁業者に報告する機会がありました。調査結果に納得していただけて達成感があった一方で、調査結果が漁業者の感覚とずれていたり、他の調査もしてほしいといった声もあり、現場に足を運び、話を伺う大切さを実感できました。

Q

職種のPRをお願いします。

山形県の水産分野は、規模は大きくないものの、多種多様な水産物が水揚げされ、熱意のある漁業者がたくさんいます。水産職は行政のほか試験研究や普及指導など、様々な立場から県の水産業に関わることができ、とてもやりがいのある仕事です。

